基金の運用状況

１　審査の概要

⑴　高額療養費貸付基金

当年度の運用状況は、下表のとおりである。

基金運用状況　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）



当基金は、高額療養費の支払いが困難な者に対し、必要な資金を貸し付けることにより、療養の確保と生活の安定を図るために設置されたもので、高額療養費の範囲内の額を限度として無利息で貸し付けされている。

当年度の運用額は、償還金及び貸付金20,058千円で、当年度末現在高は、現金22,000千円である。

⑵　美術館美術品取得基金

当年度の運用状況は、下表のとおりである。

基金運用状況　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）



当基金は、高岡市美術館に収蔵する美術品の取得を円滑かつ効率的に行うために設置されたものである。

当年度は、新たに取得、処分した美術品はなく、当年度末現在高は、美術品保有額74,172千円、現金25,828千円である。

⑶　土地開発基金

当年度の運用状況は、下表のとおりである。

基金運用状況　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円・㎡）



当基金は、公用もしくは公共用に供する土地又は公共の利益のために必要な土地を

あらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るために設置されたものである。

当年度は、新たに取得、処分した土地はなく、現金300,000千円を一般会計へ繰り出し、当年度末現在高は、土地111,010千円、現金89,236千円である。

２　審査の意見

高額療養費貸付基金、美術館美術品取得基金及び土地開発基金の運用については、基金の設置目的に沿って、引き続き効率的な運用に努められたい。